

成績および履修に関する 自動車システム開発工学科の注意事項

自動車システム開発工学科

単位制と学年制について

- ・学年制（小学校、中学校、高等学校）

各学年での教育課程の修了を繰り返して学習する。

- ・単位制（大学、単位制高等学校）

各授業科目を『単位』と呼ばれる学習時間数に区分して修得する。 ※規定する単位数の修得で卒業

全学年共通する注意事項

V科では1年次から多くの『必修』または『選択必修科目』が配当されており、学年が進むにつれて修得できる単位数が少なくなる傾向がありますので、各学年終了時の目標修得単位数を満たすように計画的に単位取得を心掛けましょう。

・1年次終了時の目標修得単位数 45単位以上

V科では1年次に『専門基礎導入科目(基礎力学Ⅰ・Ⅱ、線形代数学Ⅰ・Ⅱ等)』が数多くあります。これらの科目群は2年次の『専門基礎科目』、2・3年次の『専門科目』に接続する重要な科目です。未修得ですと専門基礎科目、専門科目の修得が難しくなります。できるだけ早く単位を修得するよう努力してください。目標修得単位数が標準的な修得単位数より多くなっておりませんが、上位学年では学修内容が難しくなり、修得できる単位数が少なくなる傾向があるためです。

・2年次終了時の目標修得単位数 85単位以上

2年次には『必修』または『選択必修』の『専門基礎科目(自動車要素設計Ⅰ・Ⅱ、機械力学等)』が多く開講されており、これらの科目が未修得ですと3年次、4年次の履修に支障をきたします。できるだけ2年次に修得しましょう。

3年次に開講される『自動車開発プロジェクトⅠ・Ⅱ(特別専攻は次世代自動車開発プロジェクトⅣ・Ⅴ)』は選択科目ですが、プロジェクト授業群の総仕上げで卒業研究につながる重要な科目なので履修することを強く推奨しています。この科目の単位修得には十分時間をかけて取り組む必要があるため、2年次終了時に85単位以上取得し、3年次では履修単位数を減らして取り組む必要があります。

・3年次終了時の目標修得単位数 116単位

4年次に開講される『卒業研究(必修・6単位)』に十分時間をかけて取り組むためには4年次に履修科目を卒業研究(必修・6単位)と同時に実施される輪講(2単位)に絞る必要があります、そのためには3年次終了時の修得単位数を116単位以上とする必要があります。卒業研究着手要件の104単位で卒業研究着手することも可能ですが、4年次で相当の努力を必要とします。次年度に卒業研究に着手する学生のほとんどが3年次終了時には116単位以上修得しています。また、最近では『就職活動期間』が長くなっていることから、この時間を確保しておくことも必要になってきます。

ご清聴ありがとうございました
